

講義コード	1213	科目区分	
(フリガナ)	ホウガクイチ	(フリガナ)	サイトウ トモノブ
授業科目名	法学 I	担当教員名	齊藤 友宣
英文授業科目名	Law I		
基準年次(開講期)	1年生(前期)	履修形態	
曜日/時限/講義室	金曜日/5時限/324教室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	法学の基礎・憲法・民法・刑法・消費者法・労働法・国際法		
授業概要・目的	法律の全体像を通して、重要な知識を説明していく。		
到達度評価の 評価項目	基礎的な法学の知識を取得し、その知識を一般社会で使用できるようになることを目標とする。		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
第2回	法学への招待		
第3回	結んだ契約は守るべきか？ (民法)		
第4回	人にケガをさせてしまった場合はどうなるのか？ (民法)		
第5回	愛は大切、だけど自分も大切(民法) (民法)		
第6回	身近な生活と仕事の中で (消費者法・労働法)		
第7回	民法と刑法はどう違うか？ (民法・刑法)		
第8回	交通事故はどんな罪になるか？		
第9回	はじめての選挙、大切な一票 (憲法)		
第10回	情報化社会の中で自分を守るためには？ (憲法)		
第11回	世界の中の日本に生きる (国際法)		
第12回	どこで生まれても一人の人間として (国際法)		
第13回	法学をより本格的に学ぶには		
第14回	簡単な判例の知識を学ぶ		
第15回	まとめ		
教科書・参考書等	教科書として、『『プレステップ法学(第3版)』池田真朗編・弘文堂』を使用します。		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス			
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	授業の積極的参加度(受講態度など)20点と期末試験の80点の計100点で評価します。 また、講義中に私語が目立つ者は減点対象とします。 * 救済措置として、レポートを課す場合もあります。		
メッセージ	法学と聞くと難しいイメージですが、授業は基本的なことを学ぶのであまり難しくありません。また、授業でわからないことや授業以外で何かの試験等を受ける際、法学に関する所でわからない所があれば何でも質問してください。		
オフィス・アワー			
その他			